

## 「竜門小学校の史跡の取組」

1. 学校名	始良市立竜門小学校
2. 学年・人数	6年生 13人
3. 日時・場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和6年5月29日 金山橋見学</li> <li>・ 令和6年11月18日 龍門司坂・龍門滝見学</li> <li>・ 令和6年4月～12月 小山田の歴史について調べて、まとめる。</li> </ul>
4. 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市指定有形文化財 金山橋（きんざんばし）；完成年／明治13（1880）年頃，設計者・施行者／野本正太他8人，石アーチ（径間長16.3mの半円形アーチは，1連では県内最大の規模）</li> <li>・ 国指定史跡 龍門司坂（たつもんじざか）；苔むした石畳の風情が美しい坂道。薩摩藩の主要街道だった大口筋の一部で，大名行列や物資の輸送のために江戸と薩摩を結ぶ街道。全長1500mのうち，486.8mが当時の状態で残っている。</li> <li>・ 龍門滝（りゅうもんだき）；昔，唐人が「漢土の龍門瀑を見るが如し」と賞したことから龍門滝と名づけられたとされている。漢土の龍門瀑とは，黄河の上流にある峡谷のことである。龍門滝は，「日本の滝百選」に選ばれており，高さ46m，幅43mに達し，轟音とともに水が流れ落ちる様は圧巻である。</li> </ul>
5. 活用の取組において地域との連携や工夫した点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 竜門の歴史的な場所を座学，見学の両面で学習する。座学は自分たちで調べた。</li> <li>・ 調べたことについてプログラミングを活用してまとめた。</li> </ul>
6. 取組の様子（研究発表等）	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>龍門司坂</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>金山橋見学</p> </div> </div>
7. 感想・意見  (参加児童生徒・保護者・保存会・教員等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 龍門司坂に行ってみて，昔，西郷隆盛が歩いた坂が今も残っていることがすごいなと思った。</li> <li>・ 金山橋が残っているからこそ，滝の迫力が味わえるし，昔の人々の行動が分かって，歴史にもっと興味がわいた。</li> <li>・ 龍門司坂のような昔の自然のものが残っていると，実際に行くと，昔のものに「触れているんだな」と思えるので，昔のものが残っていてよかったです。</li> <li>・ 龍門司坂を体験して想像していたより疲れました。この距離を昔の人は，鎧など重いものを付けて歩いていたら考えると，すごいなと思いました。わたしだったら出来そうにないです。そして，歩いていてキツツキを見つけたり，光がさしてきれいに見えたりするなど，自然を味わうこともできました。さらに，最初の龍門司坂についての看板でも多くのことを知ることができました。色々学ぶことができてよかったです。</li> </ul>